



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

1学年 復興・防災学習

5月13日（火）に1年AB組、20日（火）に1年CD組が、矢巾町にある岩手県立総合防災センターで復興・防災学習を行いました。

はじめにDVDを視聴し、家の中、道路、電車の中、スーパーやコンビニ等、様々なシチュエーションで地震にあった時の避難行動や日頃の備えについて学びました。

次に暗闇・煙体験と地震体験をしました。煙の中では姿勢を低くしながら誘導灯や壁を頼りに落ち着いて避難することや、震度7の揺れの中でテーブルの脚をしっかり抑えて頭を隠すことを確認しました。

その後、1階の展示スペースを見学したあと、災害活動や救助の時に役立つロープ結索の本結びと節結びを教えていただき、苦戦しながらも真剣に取り組みました。

5月27日（火）には報告会でクラスごとに学んだことの発表を行い、学習のまとめとしました。



頭を守るダンゴムシのポーズ



展示見学



震度7の揺れを体験



暗闇・煙体験